

②令和2年度末教職員人事異動について

③令和3年度幼稚園・小中学校教育推進計画について

6、会議の経過議題

開会 午後 2時00分

終了 午後 2時54分

1 教育長

ただいまから、4月定例教育委員会を開会いたします。

本日の署名委員は、吉田委員と西畑委員にお願いいたします。

議事日程に入る前に、4月の人事異動で昇格及び教育委員会事務局に転入した職員の紹介をさせていただきます。人事異動により転出された粕谷課長の後任の教育総務課長事務取扱、奥村紀一事務局次長です。

1 教育総務課長

奥村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

1 教育長

綿谷圭介まなび推進課長です。

1 まなび推進課長

綿谷でございます。よろしくよろしくお願いいたします。

1 教育長

前田貴子教育総務課主幹です。

1 教育総務課主幹

前田と申します。よろしくお願いいたします。

1 教育長

私共々、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、日程第1、教育長報告をいたします。

天理市で今、コロナ対策会議を火曜日と金曜日やっているのですが、先週の1週間の天理市の新型コロナウイルス感染症の陽性者が10万人に換算して100人をはるかに超えました。125人ということで、これは10万人換算で25人だとステージ4で、感染爆発という基準の5.5

倍です。人口比率にすれば奈良市はおろか大阪市よりもはるかに多い数で、並河市長からも市役所職員は住民から不信感を持たれないよう行動に注意してくださいという指示がありました。学校現場でも私のところに各園・小・中から毎日たくさんのコロナ関連の情報が入ってきます。現場によって多少多い少ないはあるのですけれども、ただ、今は家族の職場で陽性者が出たために濃厚接触者ではないけれども、心配なので、家族がPCR検査を受けますという報告が主です。子どもが学校現場で感染者になり、たくさん濃厚接触者が出たということはまだ起こっていませんが、起こらないとも限らないと思いながら安全・安心を最優先に教育をしていくべく今、まなび推進課から本当に細かい指示を、あるいはお願いを送ってもらっています。そのことはこの会議の最後にまなび推進課長から具体的な事例と共にお伝えさせていただいて、ご意見をいただきたいと思っています。

あともう1点ですが、今申しましたように、本当に誰も経験したことのない状況の中で、新しい年度が始まります。そして、それでも子どもたちに希望を語れる教育現場をつくりたい。そう思って現場は一生懸命、頑張っているところなので、私と綿谷課長が現場を行脚しようと考えています。綿谷課長の言葉を借りれば、現場が奮闘しているのを感じ取りに行きます。事務仕事が少し遅くなるかもしれませんが、1回行って終わりではなくて、何回も繰り返し現場に行って、今現場の職員がどんなことに悩み、どんなことに汗を流し、どんなことに心を砕き、そしてどんなことに行き詰っているのかを感じ取らせてもらって、それをもち帰って、また教育委員の皆様にも相談をさせてもらいながら、現場が本当にいきいきとして、それが子どもたちに希望を

語れるような職場につながるように仕事をさせてもらいたいと思っています。現場へ、足しげく通うことをどうぞお認めいただいて、またご助言も頂けたらありがたいなと思っています。

私の報告につきましては以上です。何かご質問等ございましたらお願いします。

1 西畑委員

前教育長のお話で恐縮なのですが、アンケートをとられていて、去年、学校が楽しいという数が一番多いというアンケート結果だったと伺っています。それだけ去年のその苦しい中、先生方が現場で頑張っていたのだと思いますので、その辺のお話も、実際に見られてどうかというものもまた教えていただきたいです。

1 教育長

ありがとうございます。元気が出る話です。小学校の現場から聞いている話では、タブレットでリモート授業をして、子どもたちも頑張って楽しんでくれたのですが、それで分かったことが一つあります。リモートで勉強をしても楽しい、できると分かった。ただ、学校に登校できるのがどれだけ楽しいことか分かったという子どもたちの声が寄せられたのです。今まで当たり前と思っていたことがこれだけ幸せなことだったということ、逆に子どもたちが思えたというのは、今の西畑委員が話されたことに尽きるのかなと思いますので、ぜひそんなことを見つけてお伝えできるようにさせてもらいたいと思います。元気の出る意見、初めからありがとうございます。ありがとうございます。

ほかにありませんか。

お願いします。

1 吉田委員

教育長、まなび推進課長と一緒に学校現場を回られるという話、いいことだと思います。我々も教育委員としては、事務局がやっておられることに対するチェック機能という立場であるわけですが、その中でも教育委員の仕事として、学校訪問ということで何度か学校現場に行かせてもらいました。この学校訪問で学校と触れ合って、その学校の様子分かり、また学校に評価を返していけるいい場だなと思っていたのですが、去年は回数も減って、これからコロナ対策でいろいろな準備をしながら何とか方法を考えて、かつてのような学校訪問、あるいはまたそれ以上の、どんどん学校が変わっていく様子をどんどん吸い上げて、ほかにも紹介してという、そういう機能を果たせたらと思います。ですから、教育長と課長が行っていただくこともすばらしいと思いますし、もしよければ誘っていただいても結構です。また、教育委員会としての学校訪問も積極的に、コロナでしばらくはしまわずにやっていたらいいなと思います。

1 教育長

ありがとうございます。

お願いします。

1 名倉委員

コロナを経験して、学校が休業の間に子どもたちが今まで気づかなかった気づきですね。やっぱり学校は楽しい、学校に行きたいという気持ちがすごく込み上げてきたと思うのですね。その中でも、園・学校それぞれが抱えている問題というのは、個々に様々にあると思いま

すので、やはり教育長と綿谷課長が行っていただくことによって、一つでも解決になれば、少しでも現場の先生たちの気持ちが楽になればいいなと思っております。よろしくお願いいたします。

1 教育長

ありがとうございました。

ほかございませんか。

それでは、ありがとうございます。力強い応援をいただいて、元気が出るスタートになりました。ありがとうございました。

それでは、日程第2、議題に移ります。

議案第12号 令和3年度一般会計歳入・歳出補正予算見積りについて（案）の説明を、教育総務課及びまなび推進課からお願いします。

1 教育総務課長

失礼いたします。それでは、議題12号 令和3年度一般会計歳入・歳出補正予算見積り（案）について説明させていただきます。

今回、天理市立の小・中学校に校務支援システムを導入するため、補正するものでございます。校務支援システムは、教務系としまして、成績管理、出欠管理、それから時数管理等、また保健系としまして、健康診断票、保健室の外出管理等、また学籍系としまして、指導要領等、また学校事務系など、統合した機能を有しているシステムでございます。このシステムを導入することによりまして、これまで手書き、手作業で行っていた作業がシステムを通して処理することができるようになりまして、業務の効率化、負担軽減を図ることができます。また、教職員による学校・学級経営に必要な情報や、児童生徒情報の一元管理、共有が可能となりまして、その結果としまして、教員が子ども

もと向き合う時間を確保しまして、教育の質的向上につなげることができるとともに、先生の働き方改革にも寄与するものと考えております。その予算措置といたしまして、教育総務費、役務費として、校務支援システム利用料で1,465万2,000円、委託料としまして、奈良県統合型校務支援システム導入料と校務支援システム接続に伴うネットワーク設定等委託料としまして5,471万4,000円の、小計としまして6,936万6,000円、また、小学校での校務支援システム導入に伴いますパソコン購入費16台分としまして480万円、中学校での校務支援システム導入に伴いますパソコン購入費114台分としまして3,419万5,000円の、総合計1億836万1,000円を補正するものでございます。

以上でございます。

1 教育長

続いて、まなび推進課、お願いします。

1 まなび推進課長

失礼いたします。まなび推進課からは、メール連絡システム構築委託料を挙げさせていただきます。現在、各学校では、独自に業者選定をして、保護者へのメール連絡のシステムを使用していますが、市で一括してこのようなシステムを取り入れます。今まで各学校やっているものについては、学校からの一方的な連絡の通知はできたのですが、今度取り入れるシステムにつきましては、保護者との双方向のやり取りであったり、個別の連絡を送ったりできるものと考えております。現在、業者選定の途中でありますので、まだ決定には至っていないのですが、この予算内で導入していきたいと思っております。

以上です。

1 教育長

それでは、両課長の説明につきまして、何かご質問ございませんか。

西畑委員、お願いします。

1 西畑委員

教育総務課の方からまずお伺いします。校務支援システム利用料ですけれども、これは年額ですか。

1 教育総務課長

そうです。半年分です。

1 西畑委員

半年分。

1 教育総務課長

はい。10月から3月までの6か月です。

1 西畑委員

一月当たりになると、1校当たりいくらなのですか。

1 教育総務課長

一月当たりでいきますと単純に月数で割るということですね。

1 西畑委員

これは12校全部で使うのですか。

1 教育総務課長

そうです。

1 西畑委員

利用料がそれなりにかかってくるなと思うのですけれども、そうすると、来年からこの倍の金額が毎年かかってくるということですか。

1 教育総務課長

ランニングコストといたしましては、来年度以降は県がプロポーザルで決定した会社のクラウドに繋ぎにいきます。そのネットワークを使いますので、年額としましては29,304円の予定と聞いております。

1 西畑委員

12校分でその金額ですか。

1 教育総務課長

はい。

1 西畑委員

ということは、これはその初期設定とかの金額も含めて1,400万円ということですね。

1 教育総務課長

そうです。

1 西畑委員

そうすると、その摘要欄のところは、そのように書いていただいたほうがいいかと思います。利用料と標記してしまうと、毎年これがかかってくるように見えてしまいますので。利用料という部分と、その初期設定の費用、導入委託料というのが別にかかってくるということを、きちんと分けて標記していただきたいと思います。

そうなってくると、この校務支援システム導入委託料とネットワーク設定等委託料と、合算されていますが、それぞれ内訳はいくらなのですか。大体で結構です。

1 教育総務課長

まず、導入システム委託料でございます。これが1,113万3,000円でございます。それと、接続に伴うネットワーク設定等委託料が

4,358万1,000円です。

1 西畑委員

今のお話ですと、最初スタートアップのときのいろいろな設定をしなければいけないという部分があるのですが、その仕事の内容は重複していないのですね。

1 教育総務課長

重複していません。

1 西畑委員

ということは、初期設定はおよそ1,400万円かかっている、その後に1,900万円ほどかかっていたら、初期設定でおよそ二千何百万円という費用がかかってくるということですよ。

1 教育総務課長

そうなります。

1 西畑委員

どのような設定をされているのか教えていただけたらと思います。

1校当たり約200万円かかってくるということですよ。

1 教育総務課長

そうですね。現場に行って設定をしていただかなければならないということもございまして、その分でどうしても費用がかかってくるということになっているようです。

1 西畑委員

現場にエンジニアが2人ぐらい来てもらって、半月ぐらいかかるような仕事ですか。

1 教育総務課長

そうですね。奈良県下5市で行いますので、それぞれの順番等がございまして、システムエンジニアに設定もいろいろとさせていただく必要がありますので、なかなかこちらの予定どおりにいかないところもありまして、その分いろいろと設定にも手間暇がかかってしまうということで聞いています。

1 西畑委員

この金額からどのような仕事をしないといけないのかというのが見えてこないのです。そんなに大きな費用がかかるのかと。ネットワーク設定は実際に線を引っ張ったり現場に置いていたりということあるので、かなり手間のかかる仕事かなと思うのですが、最初のクラウドの初期設定のところでこれだけの金額かかるのかと少しわからないところがあるのでどのような仕事をされるのか、中身を知りたいです。

1 教育総務課長

そうですね。資料を整えさせていただきます。

1 西畑委員

それからパソコン購入費なのですが、小学校16台で480万円、ということでは1台当たり30万円ですか。

1 教育総務課長

そうです。

1 西畑委員

このシステムはそれほどまでスペックの高いパソコンを要求するものですか。

1 教育総務課長

このシステムを使うに当たりまして、最適であるだろうというパソ

コンを設定していただいて、基本的にはあくまでも入札前の金額で見積額ですので高額に見えます。また、1台1台設定していかなければならないということもありまして、その設定料もありますので、1台当たり30万円ということになっています。

1 西畑委員

その人件費も込みでという話でしたら、少し金額は上がるかと思えますけれども、スペック的にクラウドのシステムはそんなに高いスペックを要求するものではないですし、もう少し安くできるのではないかと思います。もう一点申し上げたいのは、学校の先生にその設定を任せるようなことないようにしてくださいということです。そこまでの金額がかかるのであれば、きっちりと仕事をしてもらって、もう先生は使うだけというところまではしっかり責任持ってもらいたいことはお願いしておきたいです。

1 教育総務課長

はい。

1 西畑委員

教育総務課の分は以上です。それから、まなび推進課のメール連絡システムなのですけれども、これはかえって安すぎるのではないかと感じます。構築料という割には安いと思うのですが、ランニングコストについてお伺いしたいのですが、これはランニングコストを含めてこれだけの金額ですか。

1 まなび推進課長

いいえ、違います。これは構築の委託料だけでして、ランニングコストは今のところ、月当たり約5万4,000円の12か月分ということで、

当初予算にあげています。

1 西畑委員

それは12校全部ですか。

1 まなび推進課長

そうですね。

1 西畑委員

幼稚園も入りますか。お話伺っている中身からすると、すごく安い
なと思ひまして。こっちの方はかえって安いので心配だなという感じ
はします。

1 事務局長

これは、結局コロナの臨時交付金を使うために、イニシャルコスト
については今回当初予算に計上して分けての計上になっているの
です。

1 西畑委員

利用料だけ払って、あとは現場任せというふうになってしまうと、
実際のメールのシステムは学校のを設定したことがありますが、
結構大変でした。それが現場の先生がやるようなことになってしまっ
たら、現場が回っていかなくなるのではないかと心配しています。ど
の部分業者を任せて、どの部分は先生に任せるのかを切り分けてき
ちんと把握しておいていただきたいです。

以上です。

1 教育長

この件に関しては、その他いかがですか。

名倉委員、お願いします。

1 名倉委員

教育総務課のことで先ほど西畑委員のお話でもありましたように、
県のシステムを導入するのですよね。

1 教育総務課長

そうです。県の統一したシステムを導入します。

1 名倉委員

統一したシステムということは、この金額はほかの市町村もその学
校の数によって比例しているということで、算出されたわけですか。

1 教育総務課長

はい。そうです。

1 名倉委員

これは国や県の負担はないのですよね。

1 教育総務課長

今のところ県からはないと聞いております。要望はしているところ
でございますけれども。

1 名倉委員

国からもないのですか。

1 教育総務課長

ないですね。

1 名倉委員

働き方改革の意味でもありますので、これどこかから補助が出ない
のかと思ひまして。県の導入は分かるのですけれども、パソコンは入
札になりますとおっしゃっていて、このパソコンの金額は30万円と
高額かと思ひますので、もっと下がるのではないかなと思ひますが

かがですか。

1 教育総務課長

今のところパソコンと初期設定ですね。例えばこの庁舎内でまとめて買って配分するというのではなく、各校それぞれで設定しにいただきますので、その分の人件費もかかってくるということで、この金額になると聞いています。

1 名倉委員

1 台に時間がかかるかということですね。

1 教育総務課長

そうですね。それとそれぞれ出張派遣していただかなければなりませんので。

1 西畑委員

それでも厳しい金額かなと思いますね。

1 教育総務課長

ただ、これはあくまでも、その当初のうちの見積価格でございますので、入札をすると金額は安くなってくると見込んでおります。

1 名倉委員

分かりました。あと、メール連絡システムなのですが、やり取りできるシステムを導入している市町村もかなり増えてきていると聞きました。使い方について、時間的なことで、夜遅くにメール来たりとか、考えられることかと思うのですけれども、そういう使い方に関する規約といったものを今後つくられる予定ですか。

1 まなび推進課長

そうですね。教員としてはメールを頂いたら、また返信しなくては

いけないとか、そういったことで実際運用していくに当たっては、かえって負担になってしまっては元も子もありませんので、そのあたりはまたこれから整理します。

1 名倉委員

分かりました。ありがとうございます。

1 教育長

同じ件に関しては、ほかにご意見、ご質問はありませんか。

1 吉田委員

そのメール連絡システムですけれども、私も安心メールを利用させてもらっているのですけれども、例えば保護者個人が学校へ欠席連絡を送れるわけですね。それはその学校のコンピューターで集中的に入ってくるのですよね。先生方一人一人に入ってくるわけではないですよ。

1 まなび推進課長

そうですね。

1 吉田委員

その入ってきた欠席メールについて、返信もできるのですか。

1 まなび推進課長

そうですね。

1 吉田委員

個別に返信もできるのですか。

1 まなび推進課長

個別にもできますし、そのあたり設定をしながらになるかと思えます。

1 吉田委員

やはりいろいろなことに使われて送られてきたら大変ですよ。

1 まなび推進課長

気軽な日常的なものになってしまうといけません。だからある程度必要な欠席や出欠の連絡であるとか、そういったものに限っていくとか、それ以外のものについては従来の電話も使いながらということになると思います。できるだけ簡素化できるところを上手に使っていこうという形で運用できたらと思います。

1 吉田委員

ありがとうございます。

1 西畑委員

すみません。言い忘れました。これいつからの運用ですか。

1 まなび推進課長

今はまだはっきりまだしていないのですけれども、2学期ぐらいから運用できるかどうか、そのあたりかと思っているのですけれども、はっきりはまだ分かりません。

1 西畑委員

学校のPTAによると、それぞれのPTAで会費から出してメール送信する分があるので、もう分かっているのであればもう今別でしている契約をどこかで打ち切るといこともありますし、PTAからも1年間払ってしまったら大分ムダになってしまうということもあるので、できるだけ早く運用時期については教えてあげてほしいと思います。

1 まなび推進課長

そうですね。時期が決まりましたらお知らせします。

1 教育長

この件に関してはよろしいですか。本当に導入するシステムが学校職員、教員にとって仕事改善につながるのかというところの大事なご質問ご指摘であったと思います。大変ありがたいご指摘だと聞いて思いました。それと、大事な税金を投入するのだからこそ、導入作業内容はきっちり確認して、またお伝えをしていかなければならないなど思いますし、先ほど吉田委員がおっしゃられたように、学校訪問にもし回ってもらえる時期になって、このメールが稼働しているようであれば、つぶさにそのことも見ていただけたらありがたいと感じました。ありがとうございました。

ほかの件に関してはよろしいですか。

ないようですので、それでは議題第12号 令和3年度一般会計歳入・歳出補正予算見積りについて（案）を承認することといたします。ありがとうございました。

では、次に、議題第13号 天理市立学校における学校運営協議会委員の委嘱について（案）の説明を、まなび推進課からお願いします。

1 まなび推進課付課長

それでは、議題第13号 天理市立学校における学校運営協議会委員の委嘱について（案）の説明をさせていただきます。

資料4 ページから8 ページをご覧ください。

天理市立の小学校及び中学校における学校運営協議会の委員について、天理市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則第7条第2項の規定により、各学校長から推薦された者に委嘱及び任命するものです。学校ごとに委員の氏名等を列挙しています。任期は令和

3年4月15日から令和4年3月31日までです。

資料として天理市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則を9ページに添付しております。

以上、議題第13号の説明とさせていただきます。

1 教育長

ただいまの説明につきまして、何か質問等ございませんか。

西畑委員さん。

1 西畑委員

見ていて気になりますのが1校、この3月いっぱい退職された校長先生が学識経験者として載っている学校があるのですけれども、このリストを提出されたのはいつ頃のことですか。

1 まなび推進課付課長

3月31日を期限に提出ということで依頼をかけましたので、この項に関しても3月31日付で提出していただいております。

1 西畑委員

そのときはまだこの方は校長先生だったわけですね。

1 まなび推進課付課長

そうです。

1 西畑委員

この校長先生はご自分で名前出されているということに関して、そういうことをしていいのかというのが気になります。実際にこういうことをされると、次の校長先生が仕事をしにくくなるのではないかなという懸念もありますので、確認をお願いしたいです。

1 まなび推進課付課長

はい。承知いたしました。

1 西畑委員

実際に今、校長先生がぜひということであれば、それはそれでいいと思うのですが、今の校長先生、教頭先生が、知らなかったということであると、困ったことになりますので、確認してください。

1 まなび推進課付課長

はい。

1 教育長

貴重なご指摘だったというふうに思います。確認のほうをそしたら聞かさせていただきたいと思いますので、それはまた報告させていただきます。

吉田委員、お願いします。

1 吉田委員

この天理市立学校における学校運営協議会の設置に関する規則上で、現校長が退職したら構成員に入るのはやはりいけないのですかね。

1 まなび推進課付課長

こちらの部分について特に規則に関しては職で認めないという項目はありません。ただ、先ほど西畑委員がおっしゃいましたように、3月31日付で推薦状を頂いておりますので、4月以降でしたら現校長からのその方のお名前で前任の校長のお名前があっても特に問題はないのですが、やはり確認は必要かとは思いますが。

1 吉田委員

分かりました。

1 教育長

この件に関して他にどうですか。

ないようですので、議題第13号 天理市立学校における学校運営協議会委員の委嘱について（案）を承認することといたします。貴重なご意見、ありがとうございました。

それでは、日程第3 報告に移ります。3月市議会定例会の報告については、資料を事前に送付させていただいておりますので、読み上げは省略させていただき、教育委員の皆様からの質問を受けさせていただきます。質問等ございませんか。

西畑委員。

1 西畑委員

17ページですね。市長答弁のところですけども、この中で「認定NPO法人おてらおやつクラブとの間で、ひとり親家庭への支援に関する協定を締結しました。」と答弁されています。このひとり親家庭の支援に関する協定ということに関して、教育委員会事務局としてはどういった動きになるのかというのがあれば教えてください。

1 まなび推進課長

この点につきましては、担当しているのは児童福祉課になりますので、児童福祉課の担当の中でこのような協定があると聞いておりますが、教育委員会は特に関わっていることではありません。

1 西畑委員

特にこれに対して、教育委員会の中では動きはしないということですね。

1 まなび推進課長

そうですね。

1 西畑委員

分かりました。

1 教育長

その他いかがですか。

名倉委員さん。

1 名倉委員

15ページの学校用務員の削減の内容なのですが、この回答を見ていますと、用務員さんが辞められる学校と、引き続き勤務される学校と、幼稚園・小学校を兼務するかたちで考えていると書かれているのですが、これは学校によって変わってくるわけですか。

1 事務局長

これにつきましては、用務員さん今、全ての園と学校におられました。その中でも正職員の方、会計年度任用職員の1号、2号と分かれていたわけなのですが、70歳を超えている方も多数いらっしゃるということで、いつまでも雇用もできないという財政上の理由もあったのですが、考え方としましては、小学校と幼稚園につきましては、同じ校区の小学校・幼稚園を兼務していただくというかたちと、中学校は中学校単独とあります。ということは、簡単に言うと大体半分ぐらいに減るわけなのですが、3年度からは、前栽小学校、前栽幼稚園以外の小・幼は兼務というかたちにさせていただきました。

1 名倉委員

もう決定事項ですか。

1 事務局長

はい。4月からスタートしております。その勤務の仕方につきまし

では、校長・園長で話をさせていただいて、例えば半日交代であるか、1日交代で幼・小と行ってもらうわけですね。そこは園長・校長の話と用務員さんが働きやすい働き方で考えていただいで、勤務していただいでいるということでございます。

1 名倉委員

では、もう辞められる方は辞められて、その後の割り振りというのですかね。それはうまくいったわけですか。人数的なことです。

1 事務局長

そうです。それぞれ今までいらっしゃった方の聞き取りをして、それを機会に自ら辞められる方もいらっしゃいました。一人ずつ面接させていただいて、配置をさせていただきました。要件としては兼務になるということと、今までと勤務場所が変わる場合があるということとを了承していただいた上で、それで今、配置させていただいたので、先ほど言いましたように、どこの幼・小も1人はおられるという考え方ですね。

1 名倉委員

分かりました。退職の年齢というのは決まっていないわけですね。

1 男性事務局

会計年度任用職員ですので、定年はありませんが、ただ、正職の用務員は63歳が定年になっておりますので、それから言いましても70代であればもう年齢的にはかなり上回っているというのがありまして、今回削減させていただいて、半分には減りました。学校には非常に負担になっている面もあるのですけれども。

1 名倉委員

そうですね。やはり用務員さんが幼稚園・学校にとってはすごくいい存在であり、その働き方も助かっている部分が多いと思うのですね。事務職員が削減されて各学校1人になって、また用務員が兼務となると、幼稚園・学校の負担がまた増えるのではないかなと懸念されますので、その辺のところはやはり現場を見に行かれて、聞き取りもしていただきたいなと思っています。

1 事務局長

ご指摘のとおり、組合交渉でもそういう話がありました。やはり教員の負担が増えるということで、ただ、今回初めてこういうかたちにさせていただいて、その中で、例えばこれだけは教員だけでは厳しいということがあれば、そこはまた予算化できることがあれば、来年度以降また相談させていただくという話はしております。

1 名倉委員

はい。分かりました。

1 教育長

ありがとうございました。

西田委員、お願いします。

1 西田委員

今の時点では何か所ぐらいそういう兼務をされていますか。

1 事務局長

福住は小・中一体型になったのと前裁小学校と中学校以外は兼務です。

1 西田委員

ほかの市町村でもそういう状況の学校というのは多くなってきてい

るのでしょうか。

1 事務局長

そこは定かではないのですけれども、ただ、そのいろいろな用務員さんとどんな仕事を実際しているかお話をさせていただきました。学校側が用務員に頼む仕事もちろんあるのですが、自主的に草刈り等をしていただいたりというのがありまして、また朝に鍵を開けるという話もあったのですけれども、それに関しましては必ずしもその用務員が鍵を開けるという考え方ではなくて、学校の管理者の方誰かが来て開けていただければいい話ですし、あとお茶くみといったこともされているとか、その学校とか園によってやっぱり多少違いはあったのです。何とか工夫をして、園と小学校で話をさせていただいて、用務員の一番いい働き方を考えていただきたいということで組合とも話をしておりました。

1 西田委員

いい環境づくりができるようにどうしたらいいかということだと思いますので、少ない人数でこれまでと同じような学校の環境づくりをどのようにできるかというところを考えていけないのかなと思います。

1 事務局長

そうですね。我々も財政的措置も含めて、今後もし教員だけではできないということがあれば、それはもう相談もさせていただくということで、話をしているところです。

1 教育長

用務員の削減の件はよろしいですか。大変心配していただいた件で、

私と課長も現場にぜひこれは現場で感じてきたいなと思っているところです。削減によって今までできていたことの何が具体的にできなくなっているのか。そしてどう困っているのか。そしてそれはこれから業務の軽減化として学校でなくすことができるものなのか。形を変えていって工夫するものなのか。元へやっぱり戻していきたいのかというのは、持ち帰って検討をさせてもらいたいと思います。そのときにまたご意見を、ご指導を伺わねばならないと思っています。貴重なご意見ありがとうございます。

この削減の件に関しては、ほかのことはよろしいですか。別の件に関してのご質問ありますか。

それでは、次に行かせてもらいます。次に、令和2年度末教職員人事異動について、まなび推進課から報告を願います。

1 まなび推進課長

お手元の資料をご覧ください。表がございます。そちらが、まず小学校・中学校ごとに分けて、天理市以外または市内でどのような人数の転出があったかというものになっております。それから、退職者、新規採用について。それから、一番下のところにそれぞれの加配などの配置についての資料になりますので、ご覧いただけたらと思います。

小学校・中学校におけるこの転出者につきましては、単純に希望を出ているというわけではなく、数名の教員については再配置といまして、新任で配置された教員が4年を超えて勤務する場合については、初回異動という形で県内の他郡市に配置を転換するということで異動になった教員も含まれております。県内で人材の入替えを図って、より学校の中の教育内容について新しい風を入れていくという趣

旨でやっているものがあります。

あとは資料をご確認いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

1 教育長

ただいまの報告につきまして、何かご質問はございませんか。

西畑委員。

1 西畑委員

これは天理市から出られた方の資料ですよ。

1 まなび推進課長

はい。

1 西畑委員

天理市を希望されて、この春から来られた先生方というのは、どれぐらいおられるのでしょうか。

1 まなび推進課長

どれだけが希望をしてというところは分かりません。

1 西畑委員

先ほどのお話にも関わるかと思うのですが、働きやすい現場かどうかというので、天理市は嫌だと思われていないか気になるので、またどれぐらい希望されて来られたのかということデータをあれば教えていただきたいです。お願いします。

1 まなび推進課長

はい。分かりました。

1 教育長

ありがとうございます。そのほかは意見ございますか。次に行かせ

ていただいでよろしいですか。

次に、令和3年度幼稚園・小中学校教育推進計画について、まなび推進課から報告いたします。

1 まなび推進課長

お手元の資料をご覧ください。まず、令和3年度の幼稚園の教育推進計画です。内容につきましては、令和2年度とほぼ変わっておりません。幼稚園の教育につきましては、その環境を通して幼児の主体的な活動を保障していくというものになっております。特に子どもたち幼児の自発的な活動、遊びを通していろいろなものを学んでいったり作り上げていったりといった、心身の調和のとれた発達の基礎を培うということを大事にしていきたいと思えます。また、そういったことを次の小学校への学びへつなげていく。幼稚園で行っている教育、自分たちで主体的に遊びを通して学んでいったことを小学校の教育につなげていく。そういう接続というあたりも今後、大事にしていけたらということと考えております。また、内容についてはご確認いただけたらと思えます。

続いて、小中学校の教育推進計画です。こちらでも学習指導要領で現在示されている、何ができるようになるかということをも明確にする。そして、主体的・対話的で深い学びを實現できるような授業改善を進めていく。さらに、そういったことできちんと学校の教育目標を達成していけるようなカリキュラムをきちんとマネジメントしていく。このあたりのところが学習指導要領で示されておりますので、そういったことを具現化していくための教育活動を進めていくということになっております。昨年度と少し変わっているところは、この小中学校の

教育推進計画の3ページ目の上から丸の二つ目になります。ICTを活用した様々な教育活動に対する教育効果を検証するための研究ということで付け加えております。一つは、学びの保障、充実のための学習者用デジタル教科書実証事業ということで、これは国の事業でありますけれども、授業でデジタル教科書を実際を使ってどのような教育効果が挙げられるかということを検証していく事業であります。続いて、天理市のICT教育の推進事業ということで、これは天理市で予算を取って、その研究指定の学校を決めて実際にこのICTの教育についてやってみたことの研究を進めて、それをまた報告していただくというものです。そして、研究してきたことを市内全体に広げていくという趣旨のものでやっております。

その他は、またご確認いただけたらと思います。一つ、6ページの表の中にあります教育支援委員会とあります。昨年度までは就学指導委員会という名前でしたが、教育支援委員会という名前に変えて、内容は同じようなことを継続してやっておりますので、お願いいたします。

以上です。

1 教育長

ただいまの報告に関しまして、何かご質問やご意見等ございませんか。よろしいですか。

西畑委員さん。

1 西畑委員

この資料で言うと29ページなのですが、幼稚園教育推進計画の2ページ目ですね。毎年聞いているような気がするのですが、下から

5行目、6行目、「天理市学校評価を企画立案に生かすとともに、PDCAサイクルの定着を図るようにする。」ずっとPDCAサイクルの定着を図るようにすると書かれているのですね。まだ定着していなかったのですかという質問なのですが。

1 まなび推進課長

そうですね。定着を図るというか、もうそれは既にずっと続けてきていることですので、文言の変更は必要ですね。

1 西畑委員

今の状況に合った言葉を考えていただけたらなと思います。

1 まなび推進課長

そうですね。分かりました。

1 教育長

的確なご指示だと思います。ほかにありませんか。

吉田委員。

1 吉田委員

小中学校の3枚目、こちらの資料では23ページですけども、真ん中あたりの「学校評議員制の活用」というのは、今は学校評議員というのはありませんね。

1 まなび推進課長

そうですね。学校運営協議会になっておりますので、こちらも訂正いたします。

1 教育長

ありがとうございます。指摘していただいて助かることばかりの指摘が続いています。ほかにございませんか。

ないようでしたら、今までの全般のことに関して何か質問残っていることがあれば、ご意見があればお願いしたいと思いますが、どうですか。よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、これもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

閉会 午後 2 時 5 4 分